特集
看護師のための“療養上の世話”技能実力養成法

教育担当者必読

新人看護職員臨床研修が努力義務化されて1年半を過ぎた。各施設が新たな教育体制で臨んでいる。そこで改めて顕在化したのは看護業務の質を支える身体介護技能教育の不足である。例えば,「褥瘡の処置を含むオムツ交換」では当然，褥瘡処置の技能だけでなく，その前後のオムツ交換を含む身体介護技能が必要であるが, その教育が十分でないために, 新人になかなか自信がつかない。そこで,「知っている，できる，やっている」から,「患者ごとの心身障害の状況に合わせて，最善かつ最適に個別化し，有機的に複合して用いることができる」というプロフェッショナルな技能への進化，熟達の方法の実際を示し，新人教育の一助としたい。

沖野達也　野田洋子

- 看護師の身体介護技能に関する諸問題
- 身体介護技能の実力養成がなぜ必要か
- アムナス・ケア・メソッドとは何か

特別記事

- カチッサー理論を活用した新人教育――一度しかない新人時代を支える　柳井田恭子
- ナースが関わる病院建築Ⅲ　療養環境をどのように検証し整備するか　前田久美子
- 米国におけるナースプラクティショナーの効果　岡野晶子
- 災害拠点病院として地震・津波・原発事故発生後の対応　北原和子
- 東日本大震災による“全壊”からの復興　福島・星総合病院　藍原寛子

連載

● 看護×デザイン　医療の質を向上させるコラボレーション ● 文部科学省「看護師の人材育成システムの確立」紹介！ ● 実践交渉力講座　渡辺ゼミ基礎編 ● 管理者のためのブックセレクション ● 公論・私論 ● 患者の目線――医療“関係者”が患者・家族になって ● つらつらNPノート ● 看護と医療政策を考えるヒント ● やじうま宮子の看護管理な日々 ● おとなが読む絵本――ケアする人，ケアされる人のために ● 看護師長のためのわかりやすい病院経営基礎講座 ● グループ・ダイナミックスへの招待――本当に病棟を変えたい人のために

看護管理　第21巻第10号
2011年9月10日発行　（毎月1回10日発行）
発行／株式会社医学書院　代表者／金原優
〒113-8719　東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2011, Printed in Japan
定価1575円（本体1500円＋税5%）
2011年年ぎめ予約購読料
・冊子のみ　18450円
・冊子＋電子版　23500円
・電子版／個人　18450円
・電子版／共有　21230円
（いずれも税込，送料弊社負担）
『看護管理』編集室（担当　金子，西窪，早田）
TEL03-3817-5777　FAX03-5804-0485
Eメール　kangokanri@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp
●定期購読のお申し込み先／医学書院販売部
TEL03-3817-5659

デザイン／中村圭介,小酒井祥悟,吉田昌平
（ナカムラグラフ）

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は，(株)医学書院が保有します。
JCOPY <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は,「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。
大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行なうことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された［0917-1355／11／￥250／論文／JCOPY］は，1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には，筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いします。

編集後記

日本クリニカルパス学会・医学書院主催の2011年度クリニカルパス教育セミナー東京会場に行ってまいりました。午前中はスタッフとして会場設営のお手伝いをさせていただき，久しぶり身体を動かす爽快感を味わえました。セミナー運営に関わる機会はなかなかないので，本号発行時期に開催される第15回日本看護管理学会のランチョンセミナーもたのしみです。8月27日の昼はぜひ第8会場にお越しください！（西窪）

「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。」夏目漱石の『草枕』の有名な冒頭です。ふとしたとき，この一文を思い出し，自分に問いかけます。理詰めのみでことを運んではいないか？感情に任せて行動してはいないか？意地を張り過ぎてはいないか？いわばバランス感覚重視。これは，サラリーマンの悲しき性か，はたまた人生の到達域なのか……。答えは未だ出ズ。（金子）

●「読者からの声」を募集しています。職場などでのエピソード，問題提起，また弊誌への感想をお寄せください。掲載分には粗品を差し上げます。
Eメール …… kangokanri@igaku-shoin.co.jp
ツイッター …… http://twitter.com/kangokanri

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2011

2026/09/25 18:39:51